

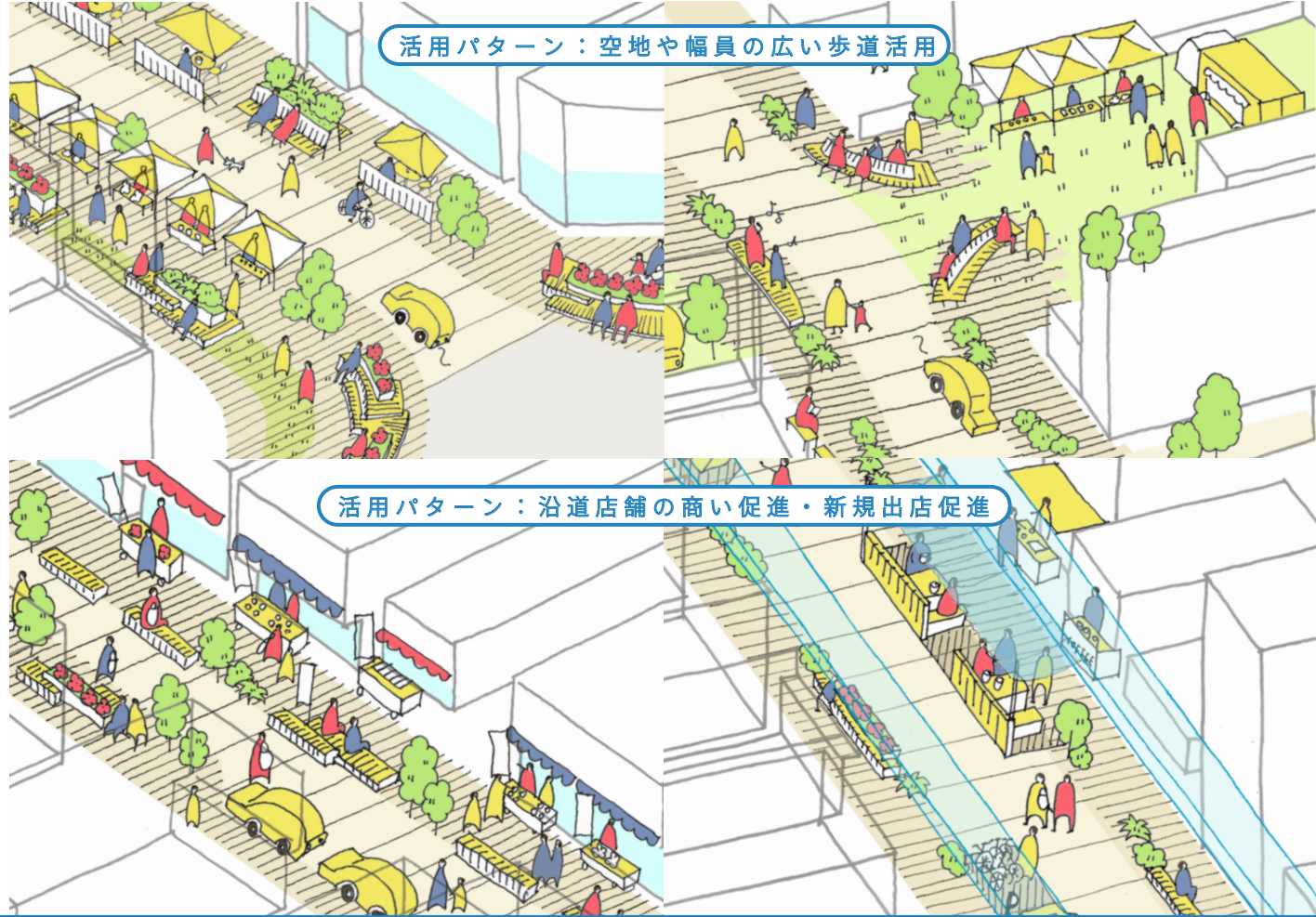
# 本町通り商店街 ストリートデザイン 1.0

概要版

全国各地で街路空間を車中心から“人中心”の空間に再構築し、誰もが居心地よく、歩きたくなる「ウォーカブル」なまちづくりの取組が進められています。

本町1丁目から8丁目のエリアにおいても、商いの促進、新規出店の促し、空地や幅員の活用など地域の特性を踏まえたウォーカブルな取組を行っています。

本町通りが単なる「場所」から新たな交流を生む「居場所」へと変化し、訪れた人が滞在や回遊したいと感じる魅力的な空間への変貌を期待し、令和6年度には、ストリートデザイン ver1.0として、現時点の方向性をまとめました。



## 現時点の方向性



# ウォーカブルなまちの実現に向けたステップ

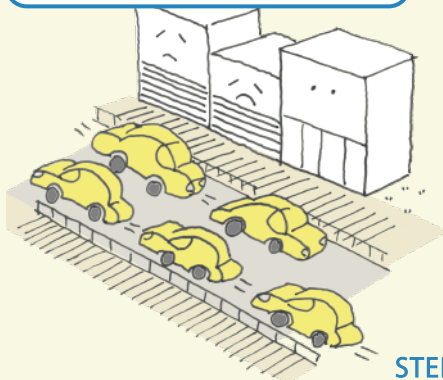
## 通過交通メインの道路空間

## 歩道空間の試行的活用

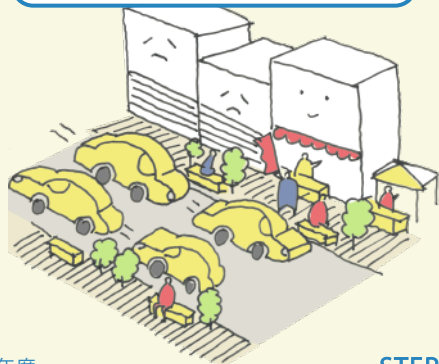
NOW  
HERE

## 歩道+車道空間の試行的活用

## 歩車共存の道路空間へ



STEP 1 令和6年度～



STEP 2 令和7年度～



STEP 3



行政

- ◎公共空間活用に向けた意識醸成
- ◎歩道空間を活用する生活社会実験、検証

民間・住民

- ◎沿道店舗等を活用したイベント企画運営

行政

- ◎道路空間を活用する社会実験の実施、検証
- ◎道路占用に関わる関係機関調査

民間・住民

- ◎沿道店舗等を活用したイベントの定期開催
- ◎沿道店舗の積極的な利活用、リノベーション

行政

- ◎居心地がよく歩きたくなる環境整備(ハード面)
- ◎道路ネットワークの見直し

民間・住民

- ◎沿道店舗の軒先等の日常的な活用
- ◎空き店舗のリノベーション

## これまでの取り組み



ウォーカブル勉強会

地域住民や観光商工関係者と先進的な取組の共有、社会実験の効果検証などを行いました。



勉強会の資料はこちらから



生活社会実験



歩道と軒先の活用検証と地域住民主体のイベント実施、滞在したいと感じる居心地のよい空間づくりを試行的に実施しました。



公式Instagramはこちらから